

富士山火山防災対策について（広域避難計画）（案）

図1 ゾーン（1～4B）とライン（1～10）

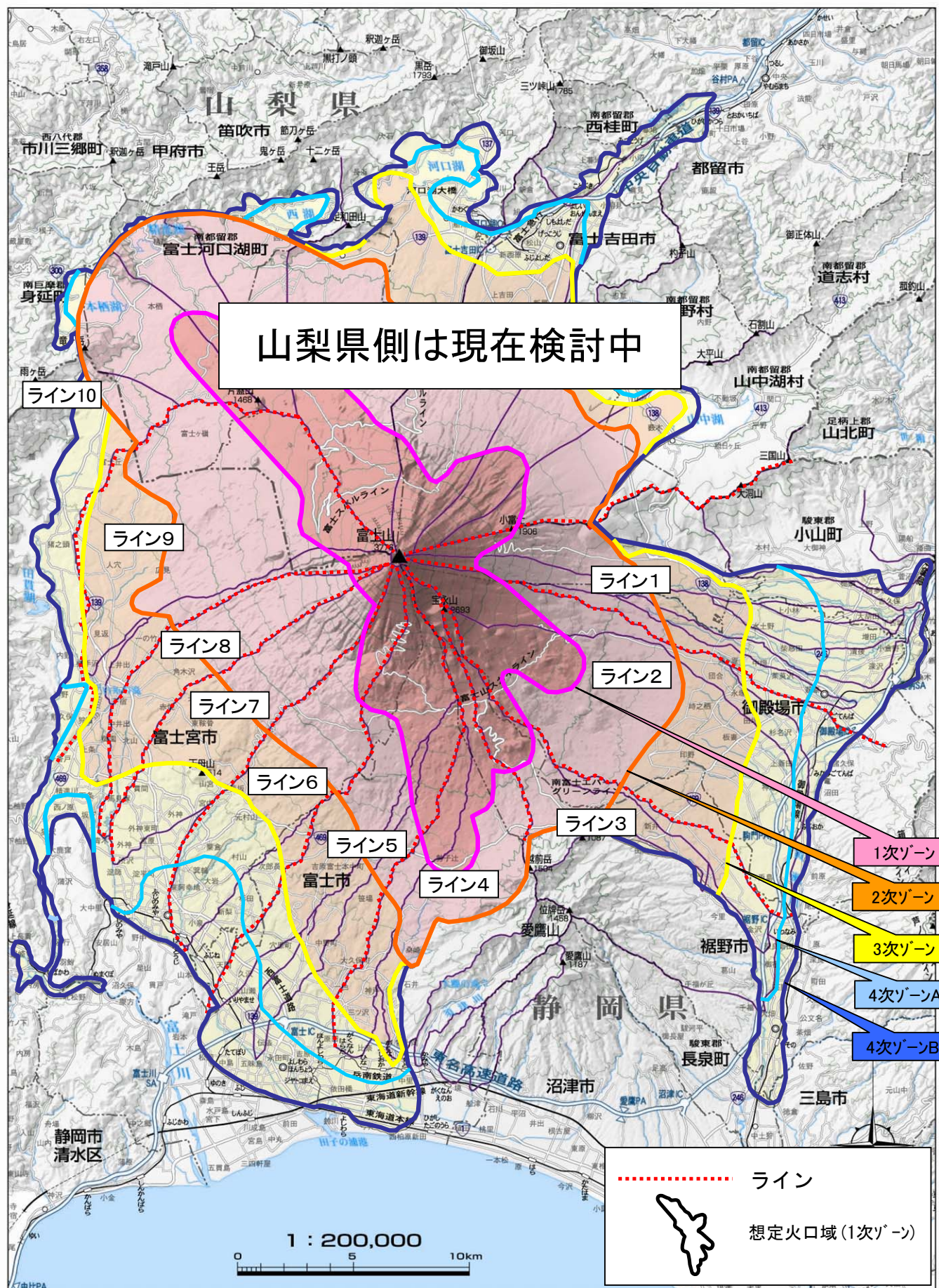


表1 ゾーンとラインによる想定避難者数（静岡県分）

ライン	噴火警戒レベル 各ゾーンの 避難行動 該当市町	ゾーン避難			ライン避難			総避難者数
		レベル3 1次ゾーン <活動自粛> 2次ゾーン <避難準備>	レベル4 1次ゾーン <避難> 2次ゾーン <避難準備>	レベル5 2次ゾーン <避難> 3次ゾーン <避難準備>	レベル5拡大① 3次ゾーン <避難> 4次ゾーンA <避難準備>	レベル5拡大② 4次ゾーンA <避難> 4次ゾーンB <避難準備>	レベル5拡大③ 4次ゾーンB <避難>	
1	小山町 御殿場市		(13軒)		(2,500世帯) 6,400人 (6.05%)	(8,300世帯) 23,500人 (22.20%)	(11,300世帯) 29,200人 (27.59%)	(22,100世帯) 59,100人 (55.84%)
2	御殿場市		(5軒)		(3,100世帯) 8,900人 (10.39%)	(8,900世帯) 24,800人 (28.96%)	(10,500世帯) 26,200人 (30.59%)	(22,500世帯) 59,900人 (69.94%)
3	裾野市		(30世帯) 70人 (0.13%)	(330世帯) 650人 (1.20%)	(780世帯) 2,500人 (4.62%)	(6,400世帯) 16,300人 (30.13%)	(13,600世帯) 34,600人 (63.96%)	(21,140世帯) 54,120人 (100.04%)
4	富士市	観光者	(20世帯) 50人 (0.02%)	(330世帯) 910人 (0.35%)	(8,000世帯) 21,800人 (8.37%)	(5,500世帯) 14,800人 (5.68%)	(2,400世帯) 6,600人 (2.53%)	(16,250世帯) 44,160人 (16.95%)
5	"	登山者		(210世帯) 720人 (0.28%)	(6,100世帯) 17,400人 (6.68%)	(17,700世帯) 45,900人 (17.62%)	(26,600世帯) 67,400人 (25.87%)	(50,610世帯) 131,420人 (50.44%)
6	富士市 富士宮市	入山者			(1,400世帯) 3,800人 (0.96%)	(9,500世帯) 26,000人 (6.56%)	(17,900世帯) 46,700人 (11.79%)	(28,800世帯) 76,500人 (19.31%)
7	富士宮市	活動自粛 <避難準備>			(2,500世帯) 6,500人 (4.79%)	(15,200世帯) 39,600人 (29.19%)	(8,900世帯) 22,900人 (16.88%)	(26,600世帯) 69,000人 (50.86%)
8	"			(750世帯) 1,700人 (1.25%)	(2,700世帯) 7,100人 (5.23%)	(12,200世帯) 31,600人 (23.29%)	(1,300世帯) 3,700人 (2.73%)	(16,950世帯) 44,100人 (32.50%)
9	"			(1,100世帯) 2,700人 (1.99%)	(1,100世帯) 2,800人 (2.06%)	(6,100世帯) 16,600人 (12.23%)	(1,200世帯) 3,700人 (2.73%)	(9,500世帯) 25,800人 (19.02%)
10	"			(70世帯) 230人 (0.17%)	(0世帯) 0人 (0.00%)	(1,300世帯) 3,400人 (2.51%)	(0世帯) 0人 (0.00%)	(1,370世帯) 3,630人 (2.68%)
合計			(28軒) (50世帯) 120人	(2,790世帯) 6,910人	(28,180世帯) 77,200人	(91,100世帯) 242,500人	(93,700世帯) 241,000人	(215,820世帯) 567,730人

※ 全てのラインへの噴火現象は同時に発生するものではない。また数字は概数である。

ライン3については、長泉町と三島市の一部避難者数が含まれていない。

市町人口 小山町：約7,500世帯・約20,200人、御殿場市：約32,000世帯85,700人、裾野市：約21,000世帯・約54,100人
富士市：約98,700世帯・260,600人、富士宮市：約51,900世帯・約135,700人 計211,100世帯・556,300人

弾力的な ゾーンとライン・ブロックの運用による広域避難

流下物・・・ゾーン+ライン・ブロック別避難

- ・火砕流.....
 - ・火砕サージ.....
 - ・溶岩流.....
 - ・融雪型火山泥流... (H25年度検討)
 - ・土石流... 土石流危険ゾーン外へ避難
- 2次ゾーン外へ避難
- ライン(複数)+ブロック別避難
- (降灰10cm+10mm以上/hの降雨時)

降下物・・・ゾーン避難

- ・小さな噴石・降灰... 4次ゾーンの外でも風下側では小さな噴石や降灰に対する避難が必要となる場合もある

大きな噴石・・・2次ゾーン外へ避難